

## 令和7年度 第3回学校運営協議会 記録

- 1 日 時 令和7年11月7日（金）午前10時から正午まで
- 2 場 所 浜松みをつくし特別支援学校 会議室
- 3 参加者 学校運営協議会評議員 7人（6人出席、1人欠席）
  - ・A委員（聖隷クリストファー大学国際教育学部こども教育学科学部長補佐）…欠席
  - ・B委員（元浜松市内小学校校長）
  - ・C委員（細江町7区自治会長）
  - ・D委員（浜松市立中川幼稚園園長）
  - ・E委員（奥浜名湖商工会 副会長）
  - ・F委員（天竜浜名湖鉄道株式会社常務取締役）
  - ・G委員（PTA 会長）学校関係者 9人
  - ・校長      ・副校長      ・教頭      ・事務長
  - ・小学部主事    ・中学部主事    ・高等部主事    ・地域連携課長    ・教務課長

### 5 次第

#### (1) 校長あいさつ

- ・2学期の活動紹介
  - 高3・高2職場実習、中3修学旅行、小6修学旅行、小5宿泊学習の報告。
- ・来週行われる「はまみ夢ウィーク」について
  - 小学部は学んだことを題材にしたステージ発表、中・高等部は作業製品販売会を実施予定。

#### (2) 授業参観

- ・校内をまわり、各学部の授業の様子の見学。
- ・体育館等に展示してある、はまみ夢ウィークの作品の鑑賞。

#### (3) 議事

##### ア 授業参観の感想

- ・子どもたちの作品に個性があり、惹きつけられた。支援が行き過ぎても良くなく、どうやって個性を生かしつつ、きめ細やかな支援がされているのだろうと思った。（C委員）
- ・作るのが楽しいということが基盤にあり、だんだん自分の思いで作品をつくる気持ちが育っていくのだと思った。（D委員）
- ・与えられたテーマがあり、決められたことをやることと、自由に作るという対比が見えた。いろいろな描き方、感性やユーモアがあった。（E委員）
- ・販売会は成果品を評価してもらえるので、達成感があって良い。ちょうど今、天浜線の車両にも、みをつくしの子どもたちの電車の塗り絵が展示されているので見てほしい。（F委員）
- ・子どもたちが、はまみ夢ウィークに向けて発表練習や作品、製品づくりに生き生きと取り組む姿があった。先生方のサポートも受けて、頑張る姿が見られて良かった。（G委員）
- ・子どもたち一人一人が生き生きしていた。子どもたちの主体性や安全性、個性を生かすような設定が工夫されていた。体育館の作品展は、美術館みたいだった。（B委員）

## イ コミュニティスクールプロジェクトの進捗状況について

- ・みをつくしサポーターの活用状況（11月8日時点）  
→延べ参加人数は128人。農業や楽器演奏等のゲストティチャーの活用が多かった。  
教員からの希望も増え、その活用内容のバリエーションにも広がりが見られた。
- ・2学期の活動の様子について、写真を提示しながら報告。

## ウ 地域を巻き込んだ教育活動の新たな方策について

- ・はまみ夢ウィークがあるので、参観者に見えていただける実践の掲示があるといい。みをつくしサポーターの作品展示もあり、その近くでPRするのはどうか。知り合いの写真があるともしかしたら、「私もやってみようかな。」とそこから広がっていくかも。（B委員）
- ・ここまで十分積み上げてきているので、ここからさらにいくなかなか難しいかもしれない。成果は感じたが、課題はあるのか。課題を洗い出して、それを解決していくと良い。  
（C委員）  
→地域連携課長：継続していくシステム作りが課題だと感じている。  
→校長：開校時はコロナ禍で、ようやく少しずつ地域と繋がれるようになった。この取り組みが根付いて、人が変わっても、無理の無い形で継続していくことが課題。みをつくしサポーターの方に愛着をもっていただき、サポーターからもどんどん声をかけてもらえるような関係になると良い。その関係づくりを大事にしていきたい。
- ・今は学校の中にいろいろな人に入ってもらう形だが、地域の方に出向いていく方法もある。例えば、公園等の場で同じ時間を過ごし、交流をもてるようにする。特別な方法ではなく、自然な形の中で関わりをもてると良い。（D委員）

## エ 職員のやりがい、やすらぎを得られる方策について

部主事より、各学部で意識している取り組みや職員の様子等について話をした後、委員からのアイデアを募った。

- ・ニュースで教員はブラックだといわれ、希望者も減っていると聞くが、やりがいがあれば続けられるし、邁進できる。その土壌をどう作っていくかが大切だと思う。（B委員）
- ・活動されていることをマスコミなど外に発信することが大事だと思う。（F委員）  
→校長：学校の活躍や取り組みを保護者以外に知ってもらうことは、教員のモチベーションにつながると思う。ありがとうございました。

## オ その他

- ・先日広岡地区の了解も得て、第二下堀踏切が今年度末で廃止されることになった。（F委員）  
（岡地駅から西へ300m程の踏切）

### (4) 閉会挨拶

## 5 諸連絡

- ・次回、第4回学校運営協議会は、2月13日（金）
- ・中学部：2月22日（金）体育館で、地域の方に向けて作業製品販売会を行う予定。
- ・高等部：2月に、しまむら細江店、ベル21、奥浜名湖田園空間博物館で作業製品販売会を行う予定。